

## Z-TRUST Storage Service

どこからでも安全にファイルデータへアクセス。  
お客様の情報を暗号化し接続します。

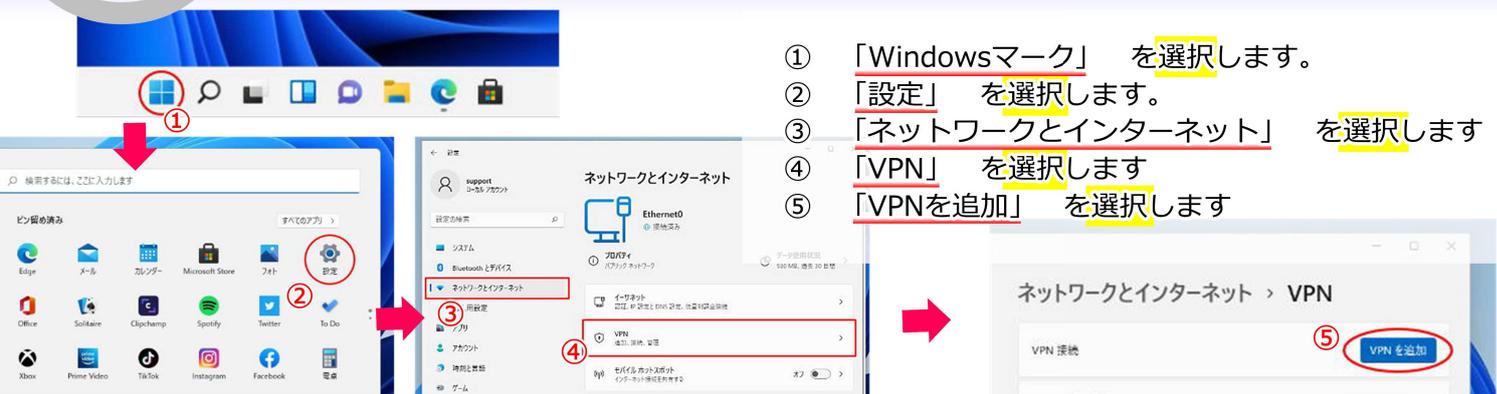
ストレージへのアクセスにはdrVPNの接続が必要です



# 1

## VPNの接続設定をする

お客様の端末とサーバー間を暗号化して接続する設定を行います (Windows11)



- ① 「Windowsマーク」 を選択します。
- ② 「設定」 を選択します。
- ③ 「ネットワークとインターネット」 を選択します
- ④ 「VPN」 を選択します
- ⑤ 「VPNを追加」 を選択します

VPN接続を追加で次の設定を行います。  
ご契約時の書類【ご契約の確認書】に記載されている  
VPN 設定情報を入力します。

- ⑥ 「Windows (ビルドイン)」 を選択します。
- ⑦ 「接続名」 を任意文字を入力します。
- ⑧ 「サーバー名またはアドレス」 に指定のサーバー名を記入します。
- ⑨ 「VPNの種類」 を「事前共有キーを使った L2TP/IPsec」を選択します。
- ⑩ 「事前共有キー」 に指定のキーを記入します。
- ⑪ 「ユーザー名」と「パスワード」 に指定の文字をを記入します。
- ⑫ 「サインイン情報を保存する」 に✓をいれる
- ⑬ 「保存」 を選択します。

インターネットでお申し込みの場合には、  
メールに記載されている  
VPNのアカウント情報をご確認ください。

【ご契約の確認書】

株式会社〇〇〇〇 様

この書類は重要な個人情報を含んでおります。外部に漏れないよう厳重に保管してください。 **極秘**  
この度は弊社サービスにお申し込みいただきまして誠にありがとうございます。再発行不可

|     |           |   |   |
|-----|-----------|---|---|
| VPN | サーバー名     | vpn02.drcom.ne.jp   | ⑧ |
|     | 固定IP      | 120.143.6.40  |   |
|     | 接続方式      | L2TP/IPsec (25K)  |   |
|     | 事前共有キー    | xxxxxxxx  | ⑩ |
|     | ユーザー名     | aaaaaaaaaa  |   |
|     | パスワード     | bbbbbbbbbb  | ⑪ |
|     | 対応OS      | Windows11, Windows10, iOS, Mac OS, Android10 (詳細:11-128頁) |   |
|     | 同時接続数     | 5台 ※同時接続が超過すると接続できません。                                    |   |
|     | 接続設定マニュアル | https://drcom.co.jp/file-service/                         |   |

株式会社ドリームスキャンパー  
福島県伊達郡国見町朝日白濁三13-2  
電話 024-563-7240

### VPN接続を追加

VPN プロバイダー

⑥ Windows (ビルドイン)

接続名

⑦ VPN わかりやすい名前でもOK

サーバー名またはアドレス

⑧ VPNサーバー

VPNの種類

⑨ 事前共有キーを使った L2TP/IPsec

事前共有キー

⑩ ●●●

サインイン情報の種類

ユーザー名とパスワード

ユーザー名 (オプション)

⑪ 接続用ユーザー名を入力

パスワード (オプション)

パスワードを入力

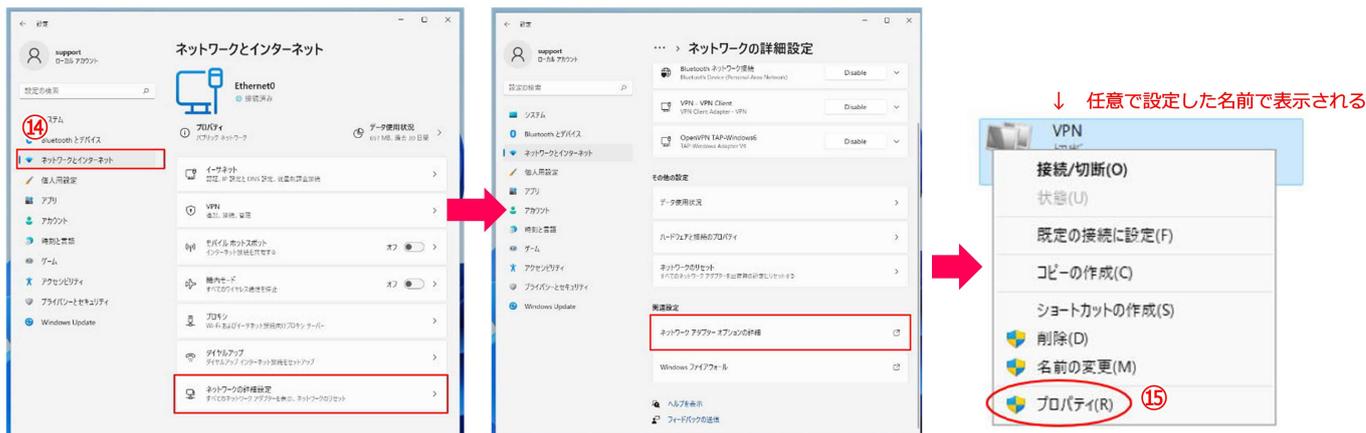
⑫  サインイン情報を保存する

⑬ 保存

キャンセル

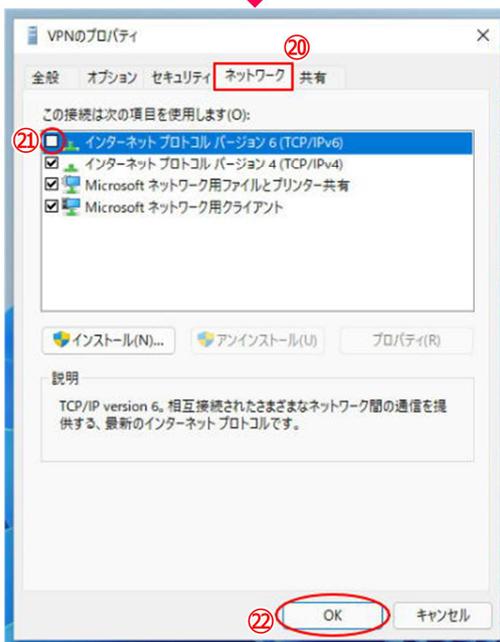
設定は2ページ目に続きます

- ⑭ 「ネットワークとインターネット」から「ネットワークの詳細設定」、  
その後「ネットワークアダプターオプションの詳細」をクリックします。  
⑮ 作成したVPN設定のアイコンが表示されますので、右クリックして「プロパティ」をクリックします。

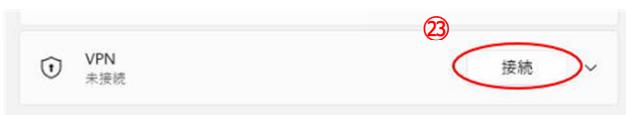


- ⑯ 「セキュリティ」タブを選択します。  
⑰ 「IPsecを利用したレイヤー2トンネリングプロトコル(L2TP/IPsec)」  
を選択します。  
⑱ 「暗号化が必要(サーバーが拒否する場合は切断します)」を選択します。  
⑲ 「次のプロトコルを許可する(P)」を選択し、左の✓のように設定して下さい。  
  - 暗号化されていないパスワード(PAP)(U) は✓を外す
  - チャレンジハンドシェイク認証プロトコル(CHAP)(H) は✓する
  - Microsoft CHAP Version 2 (MS-CHAP v2) は✓する
  - Windows のログオン名とパスワード(およびドメインがある場合はドメイン)を自動的に使う(A) は✓を外す

- ⑳ 続いて「ネットワーク」タブを選択します  
㉑ 「インターネットプロトコルバージョン6(TCP/IPv6)」は✓を外す  
㉒ 「OK」を押してVPN設定は完了です。



- ㉓ 「VPN」に先ほど作成した接続先名を選択して「接続」を押してエラーが出ないか確認下さい。



正常な接続の場合  
左上に青いセキュリティマークが付きます



エラーが発生する場合、設定ミスまたは、入力エラーの可能性があります。  
また、一度設定したVPNを削除してからもう一度作成する事で改善される事もあります。  
お困りの場合には drVPNサイトでご確認ください。 <https://drcom.co.jp/drvpn/>

### VPNの切断する場合

右下の時計の左付近に青い盾のマークのついたネットワークアイコンをクリックするとVPNが青くなっていますので、選択し「切断」を押せばVPNが切断されます。



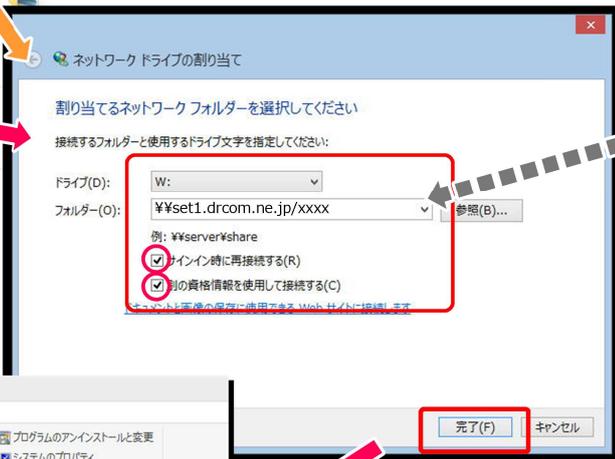
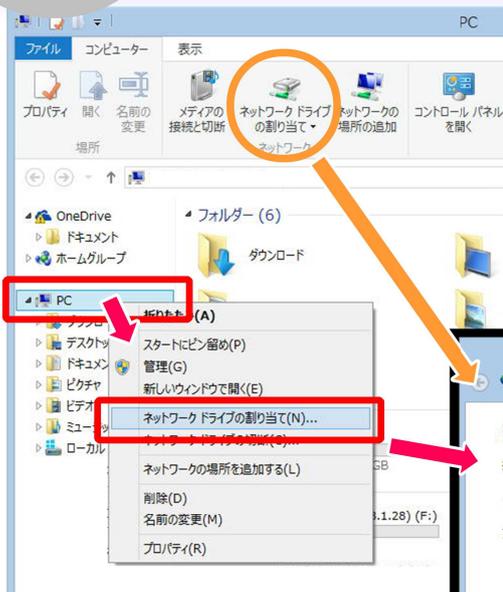
# 2

## ストレージサービスをネットワークドライブとして登録する

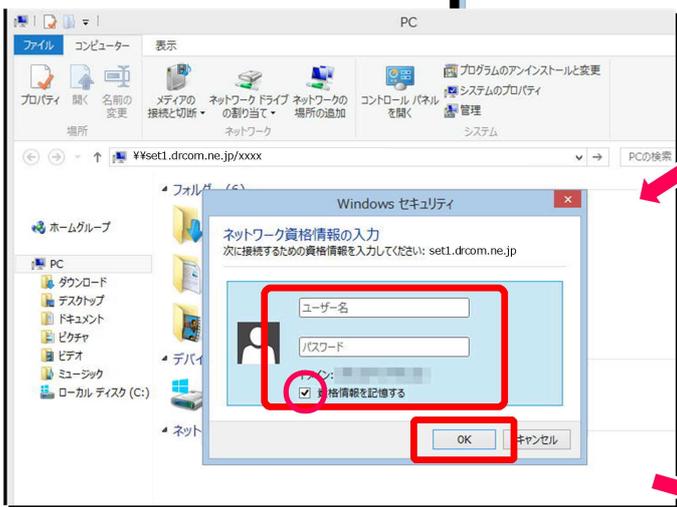
VPNの接続設定が完了し、VPN接続をしてから設定を行きましょう。

コンピューターを開き、左のコンピューターを右クリックするか、上部に表示されているネットワークドライブの割り当てを選択します。

任意の指定する(A~Zまでの空いている)ドライブを選択。フォルダーに「サーバー名」を入力します。【ご契約の確認書】を参照サインイン時に再接続するにチェックを入れます。別の資格情報を使用して接続するにチェックを入れます。



アドレス記入例  
¥¥set1.drcom.ne.jp/xxxx  
【ご契約の確認書】にあるサーバー名を入力してください



接続が正しく行われている場合には、ユーザー名(アカウント)とパスワードが要求されますので正しく入力します。

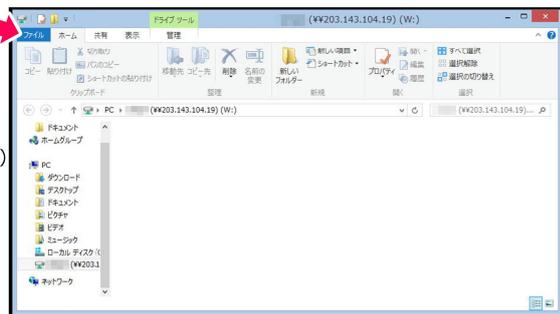
大文字小文字・半角全角を区別します。  
また、パソコンによってはテンキーでの入力により数字の誤入力になる問題が申告されていますので、テンキーを使用しないでください。  
また、記号はキーボードの配列によって異なります。ご注意ください。

入力後、OKを押しフォルダーが表示されれば接続完了です。

登録が完了すると、コンピューター内の「ネットワークの場所」にアイコンとネットワークドライブが表示されます。



デスクトップにショートカットを作成したい場合には、ネットワークドライブにカーソルを合わせ右クリックし「ショートカットの作成」をクリックすると作成できます。

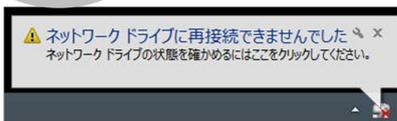


接続が出来ない場合には…  
「クラウドサービスがご利用頂けない場合に以下のネットワーク接続をご確認ください」をご覧ください。

公衆的な場所や無差別に使うパソコンでは、この方法を利用しないでください。  
インターネットカフェや第三者のパソコンからクラウドサービスをご利用になる場合、アカウントおよびパスワードをパソコンに記憶しないようにしてください。  
記憶してしまうと、次からパスワード無しで入れてしまうほか、情報漏洩、編集や削除などが第三者によって行われてしまう場合があります。

# 3

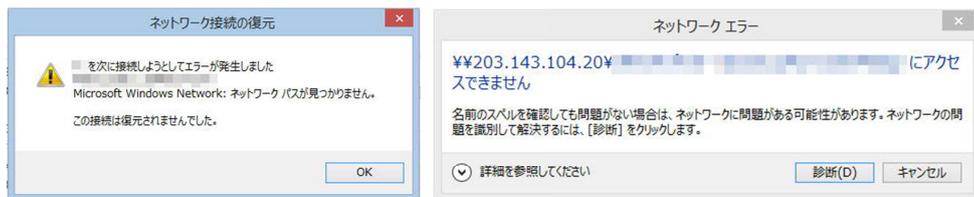
## 次のような表示が出ても ストレージサービスはご利用頂けます。



パソコンの電源を入れ、最初の起動時に右下に出てくるエラーです。  
このエラーはネットワークが安定しないうちにストレージサービスに接続しようとして出るエラーです。  
数秒すると自動的に消えますのでそのままお使いください。

ドライブ名の前のアイコンに赤色の×印がついている。  
デスクトップ等は起動時のデータを表示しているため、このような表示が出ることがあります。  
実際にはクリックするとサーバーのフォルダーが開けます。

次のようなエラーが表示され、ご利用いただけない場合には下のネットワーク接続を確認してください。



# 4

## クラウドサービスがご利用頂けない場合に 以下のネットワーク接続をご確認ください。

弊社のクラウドサービスは冗長化されており事前のご案内が無い限り停止することはありません。  
お問い合わせ頂く前に次の状態を確認し解決をお願い致します。



### ネットワーク接続・インターネット接続は正常に行われている場合



対処法

- drVPNでの接続はされていますか？ drVPN接続されていない場合は接続してから繋がるかお試しください。
- 「……はアクセスできません」というエラーが表示される場合、ルーターまたはネットワークにポート制限がかかっています。ポート開放の設定を行うか、違うプロバイダーで接続をお試しください。
- セキュリティソフトによってポートがブロックされている。ポート開放を行ってください。



### ネットワーク接続はされていますが、 インターネット接続が正しく行われていない場合

対処法

- ネットワーク内のPCが同じ現象の場合、ルーターの電源を切り、1分ほどしてから電源を入れてみる。
- インターネット環境の設定が間違っている(TCP/IPv4の設定) 正しく直す必要があります。
- インターネットに接続できないネットワークに繋がっている。接続できるネットワークにつなぎかえる。
- 電話回線やプロバイダで障害が発生している または、メンテナンス中である。



### ネットワークに接続がされていません。 LANケーブルが外れているか、無線LANがオフになっている場合

対処法

- 有線で接続する場合にはパソコンからルーターまでの接続を確認してみる。
- 有線LANでの接続の場合にはパソコンにケーブルをつないでください。
- 無線LANで接続の場合には、無線LANのボタンを押すか、「接続」を押してつなげてください。
- ネットワークアダプターが無効になっている場合やインストールされていない場合もこの現象が発生します。ネットワークアダプターの設定を有効にするか、ドライバーをインストールしてください。



ネットワーク接続の変更を行った場合には  
必ずパソコンの電源を切る再起動を行ってください。

ストレージの接続に関する相談・設定方法につきましては  
お問い合わせはこちらから  
ストレージ設定以外のお問い合わせは有償サポートになります。



024-563-7240

平日 午前9時～午後5時 (土・日祝日を除く)

## よくある質問

## ルーターを交換したらつながらなくなった。

インターネットが見られてクラウドに接続できない場合は、ルーター側のVPNパススルーが行われていない可能性があります。メーカーにお問い合わせ下さい。

## モバイルWi-Fiからストレージに接続できない

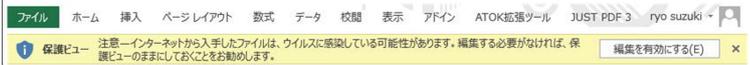
ごくまれにモバイルWi-Fiルーターで接続できないケースがあります。VPNが使用出来るか、ルーターのVPNパススルーが機能しているか確認をお願いします。

## 光回線で突然データ通信が遅くなった

インターネットは公衆環境のため、帯域保証を行っていません。混雑時はゆっくりになります。また、1日30GBを超える場合プロバイダーから制限を受けることがあります。

## ExcelやWordのデータが編集できない

保護ビューが働いているため「編集を有効にする」を押すと編集できます。



## IDとパスワードがあっているのに接続できない

とても多いご質問ですが、パスワード等が間違っている可能性が考えられます。大文字小文字、全角半角、エルやオーが1と0の勘違いや、テンキーによる数字入力などでエラーを起こすことがあります。記号なども、キーボードの位置によっては文字コードの違いもありますのでご注意ください。

## ルーターが頻繁にダウンしインターネット接続できなくなる

処理が多い場合、ルーターが熱を持ち暴走したり、停止したりする事があります。電源を入れ直すことで改善できるのですが、頻繁に現象が起きるようであれば、安定した業務用ルーターで運用することをお勧めします。

## ExcelやWordのファイルが開けない

ExcelやWordに限らず、他のPCで開いているデータを開いて編集する事はできません。編集する場合には一度データを閉じてもらってから再度開くようにしてください。

## モバイルルーターからストレージに接続したい

drVPN接続を利用してデータを暗号化し安全にアクセス出来ます。ドコモ、au、SoftBankでの接続では問題無く利用できる事を確認しています。但し、パケット通信料は別途必要となりますので固定料金プランでのご利用をお勧め致します。

## PCの起動後ブラウザやファイルエクスプローラーが開きが遅い

PCにストレージ設定後、接続がオンラインではない状態のまま起動すると、接続を維持する為に時間がかかり、ブラウザやファイルエクスプローラーなどの起動が遅くなります。長い時で30秒~1分ほどかかる事があります。オンラインにしてVPNで接続するとすぐにアクセスできるようになります。

## ストレージサービスのご利用の注意



ストレージサービスに接続するためにはdrVPNの接続が必要です。公衆LAN環境や、ネットカフェ、催事会場、さらにワークスペースや自宅のWi-Fiなどでも安全に接続が可能です。また、弊社のVPNは弊社の事業者専用の回線を使用するため、外部からの攻撃が少なく、安定したデータ通信を行う事が出来ます。



1日に30GBを超えるデータ通信を行う場合には通信制限を受ける場合があります。電話回線のご契約が個人であり、プロバイダー契約が個人契約の場合には、通信量の制限を受ける場合があります。このような状態が頻繁に発生する場合には、電話回線契約をビジネスタイプに切り換え、プロバイダー契約もビジネスタイプに変更する必要があります。



同時接続数を超過するとサーバーに接続できなくなります。ご契約に記載されている同時接続数を超過して接続をする事はできません。同時接続数の上限に達すると、エラーが発生し後者の端末が利用できません。この端末を利用したい場合には、使用していないPCをネットワークから切り離していただき、同時接続制限数以下にする事で接続が可能になります。



アカウントやパスワードを正しく入れても接続できない。パソコンの機器によってはテンキーを使った数字の入力でエラーになるケースが報告されています。お手数でもテンキーを使わずに数字の入力をお願いします。また、大文字小文字、全角半角を区別しますので、正しい文字でご入力をお願い致します。また、パスワードに記号を使っている場合、パソコンのメーカーによっては位置が異なる場合や文字コードが異なる場合があります。



セキュリティソフトの導入によってポートブロックされる場合があります。使用の途中から、セキュリティソフトを導入しインストールを行うとまれなケースではありますが、クラウドサービスが利用出来ない状況になる場合があります。この場合、セキュリティソフトの設定からポートブロックを解除する必要があります。



設定したはずのアカウントとパスワードが消えて接続する度に入力求められる。Windows Updateやなんらかのアプリケーションのインストール、リセットなどによって記録されていたアカウントが消えてしまう場合があります。お手数でも、一端、右クリックで「切断」を行い、自動接続の登録からの手順に従って再度登録をお願い致します。



公衆のパソコンから接続を行う場合、資格情報を絶対に記憶しない。インターネットカフェや第三者のパソコンからクラウドサービスをご利用になる場合、アカウントおよびパスワードをパソコンに記憶しないようにしてください。記憶してしまうと、次からパスワード無しで使われてしまうほか、情報漏洩、編集や削除などが第三者によっておこなわれてしまう場合があります。

お問い合わせ・操作方法についてのご案内は

株式会社ドリームズカンパニー

☎ 024-563-7240

サポートリンクス・月額保守管理契約のお客様は専用の窓口にお電話ください。